



開校150周年
明治7年開校
旭 覺

おおい



大井小150周年記念
キャラクター「サニーちゃん」

《学校の教育目標》 仲よくする子 考える子 たくましい子



夢をかなえるための目標と行動

校長 抜井 由美子

暦の上では秋ですが、まだまだ暑い日が続いています。本日から子供たちが元気よく登校し、2学期が始まりました。

夏休み中でもありテレビ等でパリオリンピックを観戦した子も多いのではないかと思います。憧れの選手が活躍する姿やメダルに手が届かず残念な様子の選手を目にしたり、感動したりした場面もたくさんありました。将来の夢は、オリンピックに出ることを決心した子もいるかもしれません。多くの競技がありましたが、例えばバレーボールに注目しますと、男子のバレーボールが強くなった理由が様々言われています。海外で活躍する選手が増えたこと、遊ぶときは遊び、ちゃんとやるときはちゃんとやること、チームの仲のよさも勝利を導く鍵とあげられています。また、オリンピックではありませんが、野球の大谷翔平選手の「マンガラート」の話を子供たちにしたことがあります。「マンガラート」には、夢をかなえるための目標と具体的な行動が書かれてあります。野球に関係することはもちろんですが、あいさつ、仲間を思いやる心、ゴミ拾い、部屋そうじ、礼儀等自分の人間性を磨く内容も多く書かれてあります。世界のトップで活躍する人々は、その競技の練習だけでなく、日常の日々をどのように行動するのも考えていることが分かります。夢をもつこと、そして、その夢をかなえるためにも、子供たちには今から諦めない気持ちや考えて行動することも身に付けて欲しいと思います。

10月に予定している開校150周年に係る記念行事が近づいてきました。大変お忙しい中、実行委員長をはじめ多くの関係の皆様には、何度も会議を開いて話を重ねてきていただいております。また、1学期には、150周年応援団の方々にもご協力いただきました。10月に実施する記念行事に向けて計画を練っていただいているところです。保護者や地域の皆様、どうぞご協力をお願いいたします。